

【関係者外秘】

アンケート調査票

独立行政法人情報処理推進機構

2025 年 7 月 10 日

(1) アンケート名称

【アンケート回答者むけの名称】 AI に関する意識調査

【本アンケート調査票での名称】 AI の利用に関する意識調査

(2) 概要

本調査は AI 製品・サービス利用者を対象とし、AI の利用に関する認識や知識、AI の理解や利用を容易にする情報（以下、AI の説明という）の提供に関する課題と要望を調査するものである。

(3) 調査対象者

職につき、自分の仕事・業務で AI 製品・サービスを利用している人
公務員は除く

(4) 予備調査

4-1 基本のスクリーニング

- 性別（アンケート会社と相談）
- 年齢（アンケート会社と相談）

【問1】 あなたの所属についてあてはまるものを1つだけ選んでください。会社員の場合、人数のおおよその規模を選んでください。

会社員（1001人以上、1000～301人、300～101人、100人～）

（派遣社員、契約社員を含む）

自営業（農林水産業を含む）

公務員 → 除外

学生 → 除外

その他（主婦・アルバイト等） → 除外

<職業の定義>（アンケート会社と相談）

会社員 契約により法人に雇用される人。嘱託、派遣社員、契約社員を含む。

企業内弁護士、勤務医を含む。

アルバイト・パートは含まない。

自営業 法人の経営者、個人事業主、フリーランス、開業医、農林水産業従事者を含む。

公務員 国、自治体等で公共の仕事に従事する人。みなし公務員を含む。

【問2】 （枝質問。 問1で会社員・自営業と回答した人）あなたの業種についてあてはまると思うものを1つだけ選んでください。（分類はアンケート会社と相談）

製造（ ） 流通小売（ ） 金融（ ） 建設（ ） 通信・ITサービス（ ）

教育（ ） 農林水産（ ） 医療・介護（ ） 飲食（ ） その他（ ）

【問3】 （枝質問。 問1で会社員・自営業と回答した人）あなたの仕事についてあてはまるものを1つだけ選んでください。複数ある場合はもっともよくあてはまると思うものを選んでください。（分類はアンケート会社と相談）

経営（ ） 人事・総務（ ） 法務・監査（ ） 財務・経理（ ） 開発・製造（ ）

販売・営業（ ） 広報・教育（ ） IT・システム（ ） 機器運用・保安（ ）

その他（ ）

（経営 はわかる 分類はアンケート会社と相談）

4-2 AIの利用に関するスクリーニング

【問4】 （枝質問。 問1で会社員・自営業と回答した人）あなたは仕事でAI

製品・サービスを利用していますか？個人として利用することは除きます。

- (1) 利用している
- (2) 過去に利用していたが今はしていない
- (3) 利用していない → 除外
- (4) わからない → 除外

【問5】 (枝質問。 問4 で(1)(2)を選んだ人)

あなたが仕事で利用するAI製品・サービスはどのように調達されたものですか。

あてはまるものを1つだけ選んでください。

- (1) 所属組織が調達したものを利用している
- (2) 自分または自分の部署で調達し、利用している
- (3) (1)と(2)のどちらも利用している
- (4) わからない

【問6】 (枝質問。 問4 で(1)(2)を選んだ人) あなたが仕事で利用しているAIシステム・サービスのカテゴリについて、以下の項目ごとに1つだけ選んでください。

<AIの分類説明>

生成AI 自然言語等の質問や依頼に対して所定の形式(テキスト・画像等)で回答やコンテンツを出力するAI

分類AI 入力データの分類・判定・予測等を行い、その結果を出力するAI
利用していない → 除外

	利用している	利用したことがある	利用していない
生成AIの利用 (情報収集・調査、文書作成・チェック、コンテンツ生成、ソフトウェア開発等)			
分類AIの利用 (自動化、監視、制御、異常検知、予測、分析等)			

【問7】 (枝質問。 問4 で(1)(2)を選んだ人) AI に関するあなたの理解の程度について、以下の各項目についてもっともあてはまるものを1つだけ選んでください。

	内容を他の人に説明できる	断片的な知識はあるが説明は難しい	キーワードくらいしかわからない	知識・知見がない
1. 生成 AI				
2. 汎用 AI				
3. ディープラーニング				
4. 大規模言語モデル				
5. 敵対的学習				
6. 説明可能な AI (XAI)				
7. AI 利用のセキュリティ・プライバシー面のリスク				
8. AI 利用の法制面・知財面のリスク				
9. AI 利用の倫理・公平性のリスク				
10. AI の誤用のリスク				
11. AI のリスクを低減するためのベンダーの取り組み				
12. AI のリスクを低減するための政府等の取り組み				

【問8】（枝質問。問7 まで回答した人）アンケート本調査では、あなたの AI 利用に関する意識や課題と思う点、必要と思う説明についてお聞きします。ご協力いただけますか。

1. 協力できる
2. 多分協力できる
3. 協力できない → 除外

5. 本調査

5-1 サンプル数：1,600 以上

5-2 サンプル割付：職業・組織規模による割付け

	大企業 (企業規模 301 人以上)	中小企業 (企業規模 300 人以下) ・自営業
製造業	400 以上	400 以上
非製造業 (製造業以外)	400 以上	400 以上

5-3 アンケート設問数

23 問 (マトリクス形式)

5-4 アンケート調査票

➤ 回答の注意

- 以下の質問では、以下のように用語を定義します。
AI 入力データに判定処理等を行って結果を出力し、出力の妥当性・精度等に基づき判定処理を学習する機能を備えたソフトウェア
AI システム AI の出力に基づいて制御・自動化・コンテンツ生成等を行うシステム
生成 AI 自然言語等の質問や依頼に対して所定の形式（テキスト・画像等）で回答やコンテンツを出力する AI
分類 AI 入力データの分類・判定・予測等を行い、その結果を出力する AI
- 回答はすべて「あなたの所属または経営する組織で仕事として AI を利用する」場面を想定してください。回答は組織全体がどうなっているかではなく、「あなた自身の体験ではどうか」を基準としてください。

(1) AI に関する職場での役割

【問 1】職場での AI の利用に関するあなたの現在の役割について、もっともあてはまるものを 1 つだけ選んでください。

	主担当として行う	補助的な立場で行う	あてはまらない
AI の利用方針や導入計画を定め、資源を確保する			
AI の調達・導入を行う			
AI の導入に伴うシステム・ソフトウェアの開発・テストを行う			
AI の学習データを準備する			
AI を利用する			
AI の運用保守を行う			
AI のリスク評価・監査を行う			
AI 利用の普及・教育を行う			

【問2】 AI 利用に関するあなたの過去から現在までの経験について、各項目で 1 つだけ選んでください。

ここでは個人としての利用経験もお聞きします。

	3 年以上の経験 (生成 AI 普及以 前から)	3 年未満の経験 (生成 AI 普及以 降)	経験なし
個人としての利用			
業務での利用			
業務での普及・教育			
AI システムの調達・導入			
AI システムの設計・開発・ テスト・学習			
組織における AI 学習の準 備・実施			
AI システムの運用・保守			

(2) AI 利用のスキル

【問3】 AI に関するあなた自身の学習経験を各項目で選んでください。複数選択でかまいません。

	授業・研修等の 経験あり (2023 年より 前)	授業・研修等の 経験あり (2023 年以 後)	独学経験あり (2023 年よ り前)	独学経験あり (2023 年以 後)	学習経験な し
AI の仕組み・動作 に関する学習					
統計・データサイ エンスに関する学 習					
ソフトウェア開発 に関する学習					

(3) AI 利用に対する意識

【問4】 あなたが職場で利用している・したことがある AI 製品・サービスの用途について、それぞれの項目の利用頻度（勤務日のうち何日くらい使うか）について、もっともあてはまるものを1つだけを選んでください。

以下の項目1～7はデータ分類や処理の自動化・制御に関わる用途（分類 AI）、項目8～13はコンテンツの生成やチェックに関わる用途（生成 AI）です。

	毎日使う	週数日 使う	月数日 使う	過去に使 ったこと がある	使ったこ とがない
1. 業務・処理自動化					
2. プロセス制御					
3. 異常・故障検知					
4. セキュリティ監視・検知					
5. 認識・認証					
6. 予測・リスク分析					
7. 医療診断					
8. 情報収集・要約・分析					
9. 翻訳					
10. 文書作成・修正					
11. 規則・契約等の遵法性 チェック					
12. デジタルコンテンツ生成					
13. ソフトウェア開発支援					

【問5】 あなたの職場では、以下の点で AI は有用だと思いますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	非常に有 用である	やや有用 である	プラスマイ ナス両面が ありどちら	あまり有 用でない	有用でな い	利用場面が 想定できず 判断できな
--	--------------	-------------	-------------------------	--------------	-----------	-------------------------

			ともいえない			い
業務の効率化・高精度化・自動化						
情報収集・調査・分析の高度化・効率化						
異常検知・診断・予測の活用						
ノウハウ・知見の共有・活用（スキル・匠の技の共有等）						
個人スキルの補助（アイデア創発・推敲・翻訳・デザイン等）						

【問6】 あなたの職場では、AI の利用に関してどんな課題があると思いますか。

あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	非常にそう 思う	ややそう思 う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
使う用途が明確で ない					
使う効果が明確で ない					
職場全体で利用知 識・スキルが足り ない					
職場全体で利用知 識・スキルの情報 にアクセスできな い					
AI 自体の精度や 利用実績が十分で ない					
学習不備等による 誤作動がどう現れ るか予測が難しい					
AI のセキュリテ ィやプライバシー 侵害が不安だ					
AI の誤った利用 によるビジネス トラブルやコンプラ イアンスが不安だ					
組織が AI の利用 に積極的でない					

【問7】 あなたの職場における AI の利用について、信頼性・安全性に関する懸念や不安はどの程度大きいと思いますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

以下の項目では、組織の事業で生じうる他者による AI 悪用等のケースを含みます。

	非常に大きい	やや大きい	どちらとも いえない	やや小さい	非常に小さい
情報漏えいがおこる（不適切なプロンプト入力等）					
AI がなぜそう判定したか理由がわからない（高リスクの判定等）					
判定誤りが多い（ウイルス誤検知等）					
誤判定による権利侵害がおこる（職員採用等）					
誤判定による安全事故がおこる（自動制御、故障検知不備等）					
誤判定による事業事故がおこる（不良品見逃し、契約不備見落とし等）					
偽情報・コンテンツによる人権被害がおこる					
偽情報・コンテンツによる事業被害がおこる（風評等）					

AI の悪用による 詐欺・サイバー攻 撃の対象となる					
----------------------------------	--	--	--	--	--

(4) AI 利用のための情報獲得のやり方

職場での AI 利用に関わる情報をあなたはどのように得ているか、についてお聞きします。

【問8】 あなたの職場での AI 利用において、利用のため必要に迫られ、あるいは自ら興味を持って参照する情報はどこから、どのような場合に得ていますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	きちんと理解したいとき利用する	業務に必要な最小限の範囲で利用する	過去に利用したが今は利用しない	利用したことがない
AI に関するコンサルティング				
AI 専門家・AI ライターの書籍・Web 等				
学校・教育機関の授業・研修				
標準化団体・非営利団体のガイドライン等				
所属組織の経験者・AI 研修等				
AI モデルベンダー（OpenAI 等）の提供情報				
AI システム・サービスベンダーの提供情報				

【問9】 前問（問8）の、利用のため必要に迫られ、あるいは自ら興味を持って参照する情報はどのようなものですか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	きちんと理解したいとき参照する	業務に必要な最小限の範囲で参照する	過去に参照したが今はしない	参照したことがない
AI の基本知識 （AI にできること、利用場面等）				
AI の学習方法 や判定アルゴリズム				
AI がどのように処理を行ったかの説明や証跡				
間違う、等の既存ソフトウェアと異なる AI の特性				
AI 利用に関するガイドライン、組織の AI 利用規則				
AI 利用に関する具体的な実践情報（プラクティス）				
新しい AI 技術・利用の動向				
AI の誤用対策や利用者が注意				

すべきこと（倫理等）				
AI の悪用・セキュリティ脅威に関する情報				
AI の法的・知的財産権の課題に関する情報				

【問10】 前問（問9）の情報を理解しておくことは、あなたの職場でAIを有効に利用するために重要だと思いますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。参照したことがない情報については「重要でない・・・」を選んでください。

	重要である（理解することで有効な利用ができる）	どちらかといえば重要である	どちらともいえない	どちらかといえば重要でない	重要でない（理解しなくても業務ができていれば問題ない）
AIの基本知識（AIにできること、利用場面等）					
AIの学習方法や判定アルゴリズム					
AIがどのように処理を行ったかの説明や証跡					
間違う、等の既存ソフトウェアと異なるAIの特性					
AI利用に関するガイドライン、組織のAI利用規則					
AIの利用に関する具体的な実践情報（プラクティス）					
新しいAI技術・サービスの					

動向					
AI の誤用対策や 利用者が注意す べきこと（倫理 等）					
AI の悪用・セキ ュリティ脅威に 関する情報（倫 理等）					
AI の法的・知的 財産権の課題に 関する情報					

【問11】 前前問（問9）で記載した情報はそれぞれ理解するのが大変だ、わかりやすい説明がほしいと感じますか？あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	ほしいと感じる	どちらかといえば感じる	どちらともいえない	どちらかといえば感じない	ほしいと感じない	情報を参照したことがなくわからない
AI の基本知識 （AI にできること、利用場面等）						
AI の学習方法 や判定アルゴリズム						
AI がどのように処理を行ったかの説明や証跡						
間違う、等の既存ソフトウェアと異なるAI の特性						
AI 利用に関するガイドライン、組織のAI 利用規則						
AI の利用に関する具体的な実践情報（プラクティス）						
新しいAI 技術・サービス						

の動向						
AI の誤用対策 や利用者が注 意すべきこと (倫理等)						
AI の悪用・セ キュリティ脅 威に関する情 報						
AI の法的・知 的財産権の課 題に関する情 報						

【問12】 問9の情報について、前問（問11）で述べたわかりやすい情報が足りない、あるいは何を見ればいいのかわからないと感じますか？あなたの経験に基づき、各項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	足りない と感じる	どちらか といえば 感じる	どちらと もいえな い	どちらか といえば 感じない	足りない と感じな い	情報を参 照したこ とがなく わからな い
AI の基本知識 （AI にできる こと、利用場 面等）						
AI の学習方法 や判定アルゴ リズム						
AI がどのよう に処理を行っ たかの説明や 証跡						
間違う、等の 既存ソフトウ ェアと異なる AI の特性						
AI 利用に関す るガイドライ ン、組織の AI 利用規則						
AI の利用に関 する具体的な 実践情報（プ ラクティス）						
新しい AI 技 術・サービス						

の動向						
AI の誤用対策 や利用者が注 意すべきこと (倫理等)						
AI の悪用・セ キュリティ脅 威に関する情 報						
AI の法的・知 的財産権の課 題に関する情 報						

(5) AI の動作に関する経緯説明への意識

【問13】 前問（問 12）の項目「AI がどのように処理を行ったかの経緯説明」に関してさらにお聞きします。あなたの職場において、AI の動作や分類・判定結果について、組織のだれかから説明を求めたり求められたりすることがありますか？あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを 1 つだけ選んでください。

当該 AI（分類 AI または生成 AI）を使っていない人は、仮りに使うとしたら、で考えてご回答ください。

	ある。自分は説明を求める立場である	ある。自分は説明を求められる立場である	ある。自分はどちらの立場でもある	自分はどちらの立場でもないが、あることを知っている	ない	わからない
分類 AI の判定の経緯、および利用者がどう対処したかの説明（判定を採用した、修正した等）						
分類 AI の精度の根拠、またはその精度で問題ないとする根拠						

分類 AI の 学習デー タソース に関する 説明						
分類 AI の 学習や入 力の処理 がプライ バシーに 配慮して いるかの 説明（個 人が特定 されない 等）						
分類 AI の セキュリ ティが保 たれてい るかの説 明						
生成 AI の 学習デー タソース に関する 説明						
生成 AI の 学習が知 財権・プ ライバシ ーに配慮 している かの説明						
生成 AI が 不公平・						

非倫理的な回答の抑止に配慮しているかの説明						
生成 AI が誤用の抑止に配慮しているかの説明（誤用への注意喚起等）						
生成 AI のセキュリティが保たれているかの説明（不適切なプロンプトによる情報漏えい回避等）						

【問14】 あなたの職場において、前問（問 13）の各項目に関する組織内への説明は重要だと感じますか？あなたの経験に基づき、下記項目についてもっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

当該 AI（分類 AI または生成 AI）を使っていない人は、仮りに使うとしたら、で考えてご回答ください。

	重要である（AI の効果を示すために必須等）	どちらかといえば重要である	どちらともいえない（利用ケースによる）	どちらかといえば重要でない	重要でない（利用の結果が有用であれば必要ない）	わからない
分類 AI の判定の経緯、および利用者がどう対処したかの説明（判定を採用した、修正した等）						
分類 AI の精度の根拠、またはその精度で問題ないとする根拠						
分類 AI の学習データソースに関する説明						
分類 AI の学習や入力処理がプ						

ライバシーに配慮しているかの説明（個人が特定されない等）						
分類 AI のセキュリティが保たれているかの説明						
生成 AI の学習データソースに関する説明						
生成 AI の学習が知財権・プライバシーに配慮しているかの説明						
生成 AI が不公平・非倫理的な回答の抑止に配慮しているかの説明						
生成 AI が誤用の抑止に配慮しているかの説明（誤用への注意喚起等）						
生成 AI のセキュリティ						

ィが保たれて いるかの 説明（不適 切なプロン プトによる 情報漏えい 回避等）						
--	--	--	--	--	--	--

【問15】 前問（問 14）の組織内への説明に関して、あなたの職場にはどんな課題があると感じますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

	課題である	どちらかといえば課題である	どちらともいえない	どちらかといえば課題ではない	課題ではない	わからない
内容が専門的すぎて説明される側は理解しにくい						
説明の量が多く説明される側は理解しにくい						
説明が一方的で、説明される側の疑問に答えられない						
説明される側の AI 知識・経験が足りず理解しにくい						
AI 技術・利用の変化が早く説明内容が急増あるいは陳腐化する						

AI に関する説明のルールや仕組みが整っていない						
リスク管理やセキュリティ管理に AI がはいておらず、他のリスクとの関係がわかりにくい						

【問16】 あなたの職場において AI を利用する人が、下記項目について何も知らない場合、説明を受けておくべきだと感じますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

当該 AI（分類 AI または生成 AI）を利用していない人は、仮に使うとしたら、で考えてご回答ください。

	受けておくべきだ	どちらかといえば受けておくべきだ	どちらともいえない（利用ケースによる）	どちらかといえば受けておくべきではない	受けておくべきではない	わからない
分類 AI がなぜそのように判定したか、人間にわからない場合があること						
分類 AI で学習が網羅的にできず、判定精度を100%にできないこと						
分類 AI で入力データに混入するノイズ等によっては判定精度が落ちること						
生成 AI で誤った回答があること						
生成 AI でプロンプト入力（質問）の仕方によって回答が変わりうること						

生成 AI で同じ 質問でも回答が かわりうること						
AI の職場に合 わせた学習が利 用中に進み、判 定や回答の精度 が向上すること もあること						

(6) AI 利用に関する支援情報への意識

【問17】 AI 利用を支援する説明の共有について、あなたの意識をお聞きます。

あなたの職場における AI 利用を効果的にするために、AI の理解を助ける説明を職場で共有すべきか、あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

当該 AI（分類 AI または生成 AI）を利用していない人は、仮に使うとしたら、で考えてご回答ください

なお下記項目のうち「分類 AI がどのように処理を行ったかの説明や証跡」は、個々の処理結果に対して個別に提供されるものとします。

	共有すべきだ	どちらかといえば すべきだ	どちらとも いえない（利用 ケース・ 職員の役 割によ る）	どちらか といえば すべき でない	共有する べきでない（効果 が見込め ない）	わから ない
AI の基本 知識（AI にできる こと、利 用場面 等）						
AI の学 習・判定 方法						
分類 AI が どのよう に処理を 行ったか の説明や 証跡						
生成 AI の 不適切な 質問事例						

生成 AI の 不適切な 利用事例 (回答の 真偽を確 認せず引 用等)						
AI の学習 データの 信頼性を 示す情報						
AI のセキ ュリティ 対策情報						
AI のセキ ュリティ インシデ ント情報						
AI に関す る法制・ 規則の最 新情報						

【問18】 あなたの職場の AI 利用において、理解を助ける説明を提供するのは、もし可能であれば、どこ（どの組織）が望ましいと感じますか。あなたの経験に基づき、下記項目について、あてはまると思うものを最大3つまで選んでください。

	書籍・Web	ガイドライン等を発行する公的機関	AI モデルの提供ベンダー（OpenAI 等）	利用する AI システム・サービスの提供ベンダー	所属組織の専門家	AI に詳しい職場の職員	コンサルタント
AI の基本知識（AI にできること、利用場面等）							
AI の学習・判定方法							
分類 AI がどのように処理を行ったかの説明や証跡							
生成 AI の不適切な質問事例							
生成 AI の不適切な利用事例（回答の真偽を確認せず							

引用等)							
AI の学習 データの 信頼性を 示す情報							
AI のセキ ュリティ 対策情報							
AI のセキ ュリティ インシデ ント情報							
AI に関す る法制・ 規則の最 新情報							

【問19】 あなたの職場において、AI の理解を助ける説明コンテンツを文章・動画・音声等の媒体で提供する場合、どのような分量が望ましいと感じますか？あなたの経験に基づき、下記について、もっともあてはまると思うものを1つだけ選んでください。

当該 AI（分類 AI または生成 AI）を利用していない人は、仮に使うとしたら、で考えてご回答ください

	重要事項を概説する PPT スライド (形態) スライドによる概説 (分量) 5 ページ以内	事例や証跡を含む文書 (形態) PDF 文書 (分量) 十数ページ以内	事例を含む動画 (形態) 動画による解説 (分量) 5 分以内	説明コンテンツがあっても利用しない	わからない
AI の基本知識 (AI にできること、利用場面等)					
AI の学習・判定方法					
分類 AI がどのように処理を行ったかの説明や証跡					
生成 AI の不適切な質問事例					
生成 AI の不適切な利用事例 (回答の真偽を確認せず引用等)					
AI の学習デー					

タの信頼性情報					
AI のセキュリティ対策情報					
AI のセキュリティインシデント情報					
AI に関する法制・規則の最新情報					

【問20】 前問（問 19）の説明コンテンツは、どのような環境で参照することが望ましいと感じますか？以下に選択肢を 4 つあげました。あなたの経験に基づき、下記の項目について、あてはまると思うものを選んでください。複数回答してかまいません。

下記の選択肢で「AI エージェント」は、利用者と対話しながら生成 AI に適切な質問を行い、その結果を評価するなど、利用者の業務を自律的に支援する AI をさします。

当該 AI（分類 AI または生成 AI）を利用していない人は、仮に使うとしたら、で考えてご回答ください

	AI 利用とは別なタイミング・環境で、自分の意思で参照する	AI 利用中に自分から必要に応じて要求し、参照する	AI 利用中に AI エージェントが利用状況をみて適宜提供する	その説明コンテンツは参照しない	わからない
AI の基本知識（AI にできること、利用場面等）					
AI の学習・判定方法					
分類 AI がど					

のように処理 を行ったかの 説明や証跡					
生成 AI の不 適切な質問事 例					
生成 AI の不 適切な利用事 例（回答の真 偽を確認せず 引用等）					
AI の学習デ ータの信頼性 情報					
AI のセキュ リティ対策情 報					
AI のセキュ リティインシ デント情報					
AI に関する 法制・規則の 最新情報					

【問21】 前問（問 20）の各項目の情報を、質問に応じて提供できる説明用生成 AI があるとしたら、あなたは使いたいと思いますか？あなたの経験に基づき、下記項目について、もっともあてはまるものを 1 つだけ選んでください。

当該 AI（分類 AI または生成 AI）を利用していない人は、仮に使うとしたら、で考えてご回答ください

	使いたい	どちらとも いえない	使いたくない	わからない
AI の基本知識（AI にできること、利用場面等）				
AI の学習・判定方法				
分類 AI がどのように処理を行ったかの説明や証跡				
生成 AI の不適切な質問事例				
生成 AI の不適切な利用事例（回答の真偽を確認せず引用等）				
AI の学習データの信頼性情報				
AI のセキュリティ対策情報				

AI のセキュ リティインシ デント情報				
AI に関する 法制・規則の 最新情報				

【問22】 (枝質問) 前問(問21)で、1つ以上の項目で「使いたい」と回答した人にお聞きします。使いたいと思う理由は为什么呢。以下からあてはまると思うものを選んでください。複数回答してかまいません。

1. 大量の AI の情報について学習しているはずだから ()
2. 最新の AI の情報を教えてくれそうだから ()
3. 対話的に質問しながらわからないことを聞けそうだから ()
4. 難しい文章の説明より、AI の話し言葉による説明のほうがわかると思うから ()
5. 自分で検索して調べるより短時間でできそうだから ()
6. AI ベンダーが正しい情報を生成 AI に学習させていると思うから ()
7. 生成 AI なら、AI エージェントと組み合わせれば自分が困ったときに教えてくれそうだから ()
8. その他 自由にご回答ください ()

【問23】 (枝質問) 前前問(問21)で、1つ以上の項目で「使いたくない」と回答した人にお聞きします。使いたくないと思う理由は为什么呢。以下からあてはまると思うものを選んでください。複数回答してかまいません。

1. 回答する生成 AI の知識がどのくらいか、知ることができないから ()
2. 生成 AI が間違った説明をしても自分にはそれがわからないから ()
3. 質問の仕方で回答の良しあしが変わるので、回答の品質が不安だから ()
4. いい説明をしてもらうための質問を考えるのが大変そうだから ()
5. 生成 AI に聞く形式では体系的な知識を身につける、等のスキルアップが難しいから ()
6. 生成 AI を使うと余計なことを質問したりして効率が悪くなるから ()
7. 大事な説明を生成 AI に頼る、というのは気がすすまないから ()
8. その他 自由にご回答ください ()

見積のための補助情報

質問番号	タイプ	後続質問の 分岐	項目（行数）	選択肢（列数）	可能選択肢	自由入力	備考
1	マトリクス	なし	8	3	1		
2	マトリクス	なし	7	3	1		
3	マトリクス	なし	3	5	複数		
4	マトリクス	なし	14	4	1	あり	その他 の自由入力 項目ごとに利用する 順番を回答する
5	マトリクス	なし	5	6	1		
6	マトリクス	なし	9	5	1		
7	マトリクス	なし	9	5	1		
8	マトリクス	なし	7	4	1		
9	マトリクス	なし	10	4	1		
10	マトリクス	なし	10	5	1		
11	マトリクス	なし	10	6	1		
12	マトリクス	なし	10	6	1		
13	マトリクス	なし	10	6	1		
14	マトリクス	なし	10	6	1		
15	マトリクス	なし	7	6	1		
16	マトリクス	なし	7	6	1		
17	マトリクス	なし	9	6	1		
18	マトリクス	なし	9	7	複数 (最大3)		
19	マトリクス	なし	9	4	1		
20	マトリクス	なし	9	4	複数		
21	マトリクス	分岐あり 21、22	9	4	1		
22	通常	21の分岐	1	8	複数	あり	その他 の自由入力
23	通常	21の分岐	1	8	複数	あり	その他 の自由入力
サイズ分布	項目数						
	1～5	6～9	10～14				
マトリクス	2個	12個	7個				
通常	2個						